

令和 7 年度

第 2 1 2 回宮城県都市計画審議会

報 告 資 料

- 仙南広域都市計画区域の整備、開発及び保全の方針の変更について

令和 7 年 1 2 月

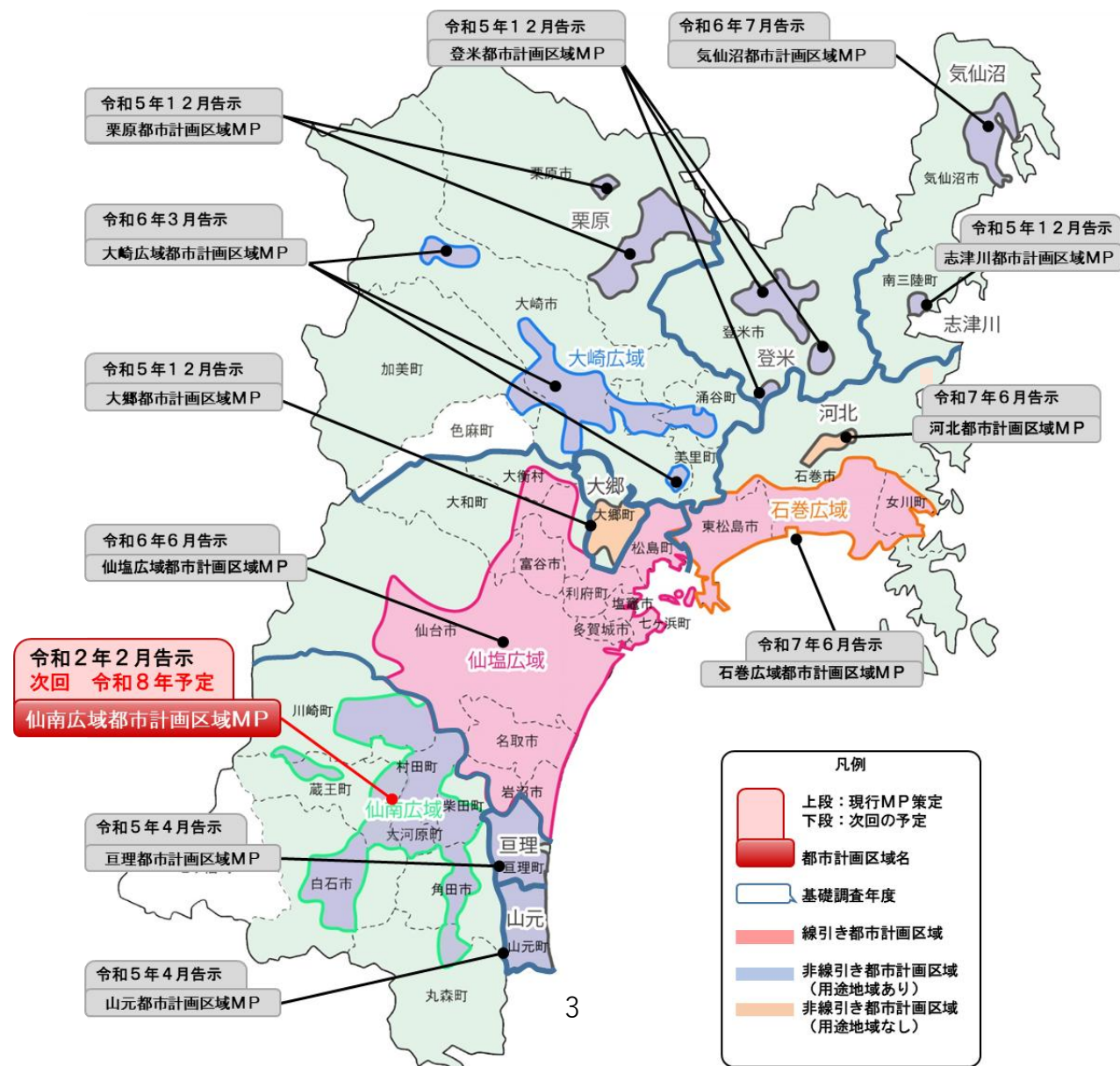
宮城県都市計画課

# 仙南広域都市計画区域の整備、開発及び 保全の方針の変更について

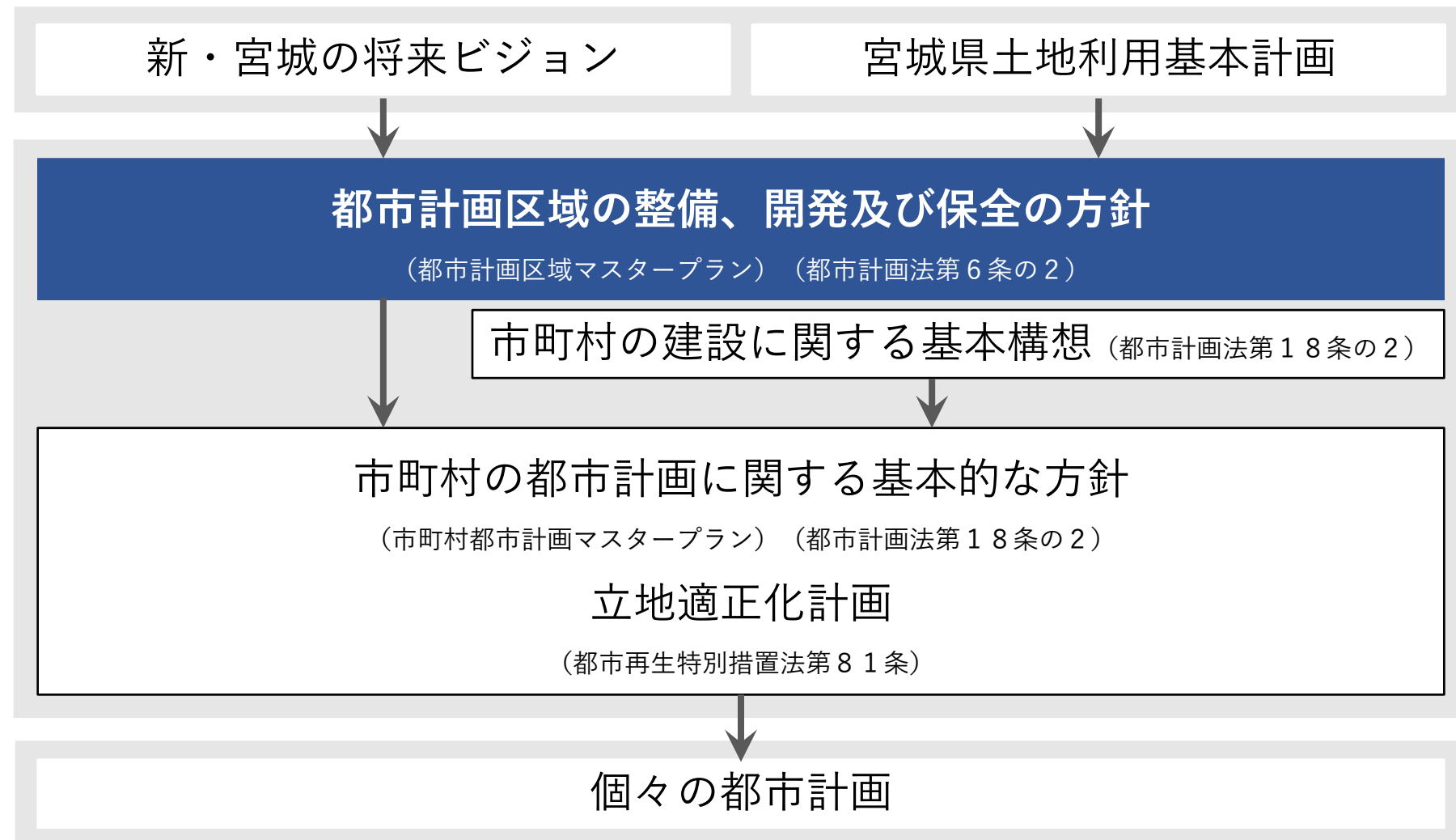
- 都市計画区域の整備、開発及び保全の方針について
- 仙南広域都市計画区域の見直しの方針について
- 仙南広域都市計画区域の整備、開発及び保全の方針の見直しについて
- 見直しスケジュールについて

- 都市計画区域の整備、開発及び保全の方針について
- 仙南広域都市計画区域の見直しの方針について
- 仙南広域都市計画区域の整備、開発及び保全の方針の見直しについて
- 見直しスケジュールについて

## ① 都市計画区域の整備、開発及び保全の方針の策定状況



## ② 都市計画区域の整備、開発及び保全の方針の位置付け



## ③ 都市計画区域の整備、開発及び保全の方針の構成

### 1 都市計画の目標

- ・ 都市づくりの基本理念
- ・ 人口の現況及び将来の見通し
- ・ 産業規模の現況及び将来の見通し

### 2 区域区分の決定の有無及び区域区分を定める際の方針

- ・ 区域区分の要否の判断
- ・ 区域区分を定める場合の方針

### 3 主要な都市計画の決定の方針

- ・ 土地利用に関する主要な都市計画の決定の方針
- ・ 都市施設の整備に関する主要な都市計画の決定の方針
- ・ 市街地開発事業に関する主要な都市計画の決定の方針
- ・ 自然的環境の整備又は保全に関する都市計画の決定の方針
- ・ 防災に関する都市計画の決定の方針

- 都市計画区域の整備、開発及び保全の方針について
- **仙南広域都市計画区域の見直しの方針について**
- 仙南広域都市計画区域の整備、開発及び保全の方針の見直しについて
- 見直しスケジュールについて



## ① 仙南広域都市計画区域の見直しの方針 素案 1 頁

仙南広域の都市づくりについて、以下 **4 点** の視点により見直しを行う。

- ・優れた自然・歴史的資源の保全と、これらを活かした観光・地域間交流の促進。  
**【自然環境・景観の保全】**
- ・恵まれた交通条件や地域資源を活かし、富県躍進の実現に向けた振興。  
**【富県宮城の実現】**
- ・都市機能が集約した拠点形成するとともに各拠点を連携するネットワークを構築し、住民の快適な生活を維持する機能的な都市づくりの推進。  
**【コンパクト・プラス・ネットワークの推進】**
- ・頻発化・激甚化する災害へのハード・ソフト両面からの対策強化。  
**【災害対策の強化】**

- 都市計画区域の整備、開発及び保全の方針について
- 仙南広域都市計画区域の見直しの方針
- **仙南広域都市計画区域の整備、開発及び保全の方針の見直しについて**
- 見直しスケジュールについて

# 1 都市計画の目標

## 1 基本的事項(人口の現況及び将来の見通し) 素案2頁

### 目標年次は「令和22年」

本方針の見直しに当たり、「都市づくりの基本理念」、「主要な都市計画の決定の方針」については、令和2年を基準年に20年後の令和22年を想定する。

また、仙南広域都市計画区域の規模及び範囲、おおむねの人口規模は以下のとおりである。

	市町名	規模
仙南広域 都市計画区 域	白石市、角田市、 蔵王町、大河原町、 村田町、柴田町、 川崎町、丸森町	128,831ha

表1 都市計画区域の範囲及び規模

令和2年	令和22年
139.6千人	114.9千人

表2 都市計画区域のおおむねの人口規模

## 1 都市計画の目標

### 1 基本的事項(産業規模の現況及び将来の見通し)

素案3頁

#### 製造品出荷額等(食品製造業と食品を除く製造業の合算)

平成24年以降増加傾向であり、  
目標年の**令和22年には、7,017億円**  
まで増加するものと推計している。

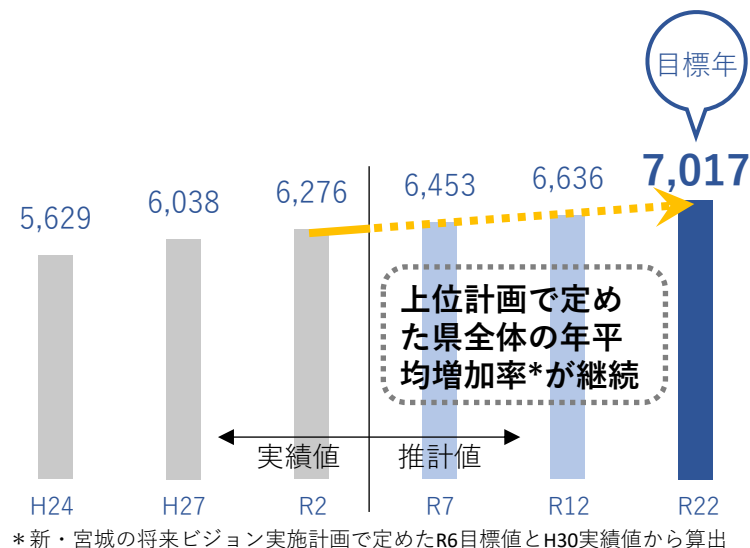


図1 製造品出荷額等推計 (単位: 億円)

#### 年間商品販売額(小売業と卸売業の合算)

令和3年に減少したものの、平成  
14年以降全体として増加傾向であり、  
目標年の**令和22年には、3,088億円**  
まで増加するものと推計している。

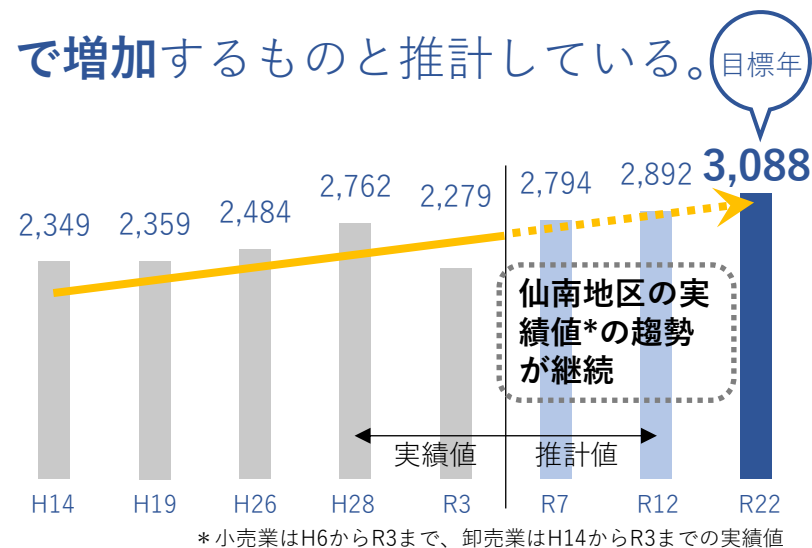


図2 年間商品販売額推計 (単位: 億円)

## ① 都市計画の目標

## 2 都市づくりの基本理念 素案4頁～

将来像は「蔵王連峰に抱かれた地域資源を活かして、圏域内外の人と文化が交流し、安心して住み続けられる広域生活圏の形成」

将来像の実現に向けた都市づくりの基本的な方向性は、以下の **3点**

- I.都市間の交流、資源の共有により、個性豊かな都市が連携する一体的な都市圏づくり
- II.広域交通の利便性、美しい自然環境と歴史・文化を活かした魅力ある産業地づくり
- III.災害に強く、生活サービス機能が集約した、安全で質の高い暮らしやすい生活空間づくり

# 見直しスケジュールについて



- ◆仙南 4 会場で開催  
①R7.10.20 角田市役所  
②R7.10.22 白石市防災センター  
③R7.10.24 大河原町役場  
④R7.10.27 蔵王町ふるさと文化会館
- ◆国事前協議書提出  
R7.11.26  
(回答：R8.1.下旬予定)
- ◆R7.12.19